# 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月6日


上場会社名　中越パルプ工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　3877　URL　http://www.chuetsu-pulp.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 原田　正文
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長　(氏名) 松元　孝夫　TEL 0766-26-2404

四半期報告書提出予定日　平成24年11月14日　配当支払開始予定日　平成24年12月3日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第2四半期 | 44,581 | △12.5 | 199 | △85.4 | 120 | △90.6 | 197 | △59.3 |
| 24年3月期第2四半期 | 50,954 | 0.7 | 1,365 | 19.9 | 1,283 | 46.2 | 484 | — |

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　△212百万円　(—%)　24年3月期第2四半期　332百万円　(—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期第2四半期 | 1.69 | — |
| 24年3月期第2四半期 | 4.16 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 25年3月期第2四半期 | 130,803 | 49,483 | 37.8 | 424.52 |
| 24年3月期 | 132,907 | 50,198 | 37.7 | 430.59 |

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　49,483百万円　24年3月期　50,149百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期 | — | 2.00 | — | 4.00 | 6.00 |
| 25年3月期 | — | 3.00 | | | |
| 25年3月期(予想) | | | — | 3.00 | 6.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 92,000 | △8.6 | 1,000 | △72.7 | 700 | △80.1 | 500 | △54.6 | 4.29 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 25年3月期2Q | 116,654,883 株 | 24年3月期 | 116,654,883 株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年3月期2Q | 91,347 株 | 24年3月期 | 189,500 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 25年3月期2Q | 116,465,275 株 | 24年3月期2Q | 116,469,220 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいた見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、今後様々な要因の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(その他)に関する情報 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（５）セグメント情報 …… 9
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 10
（７）重要な後発事象 …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要による公共投資などの下支えがあったものの、依然として個人消費は回復の兆しを見せず、さらに欧州債務危機をめぐる金融不安や長期化する円高の影響により、先行き不透明な状況で推移しました。

紙パルプ業界におきましては、国内における紙の需要減少にますます拍車がかかるとともに、大量の輸入紙が国内市場に定着するなど、企業を取り巻く環境は、従来にも増して予断を許さない状況にあります。

このような状況下、当社グループでは産業用紙や特殊紙などの得意分野に注力するほか、竹紙、間伐材配合紙などの環境配慮型製品のさらなる開発、実用化を推進してまいりました。

また、印刷情報用紙分野における販売減少による収益悪化に対処するため、「プラス 30 計画」によるコスト削減をさらに推し進めるとともに、大幅な生産調整の実施による在庫コストの圧縮にも努めてまいりました。

以上の結果、当第２四半期連結累計期間の業績は下記のとおりとなりました。

| | | |
|---|---|---|
| 連結売上高 | 44,581 百万円 | （前年同四半期比　12.5%減） |
| 連結営業利益 | 199 百万円 | （前年同四半期比　85.4%減） |
| 連結経常利益 | 120 百万円 | （前年同四半期比　90.6%減） |
| 連結四半期純利益 | 197 百万円 | （前年同四半期比　59.3%減） |

（紙・パルプ製造事業）

◎ 新聞用紙

新聞用紙の販売は、ロンドンオリンピック開催に伴うページ増加等により、数量・金額とも若干増加しました。

◎ 印刷用紙

印刷情報用紙の販売におきましては、国内景気の低迷、輸入紙の定着等による需要の減少が続き、チラシやカタログ等の商業印刷向け塗工紙等を中心に、数量・金額とも減少しました。

◎ 包装用紙

包装用紙の販売につきましては、数量・金額ともほぼ横ばいにて推移しました。

◎ 特殊紙・板紙及び加工品等

壁紙・カップ用原紙・板紙とも新規需要先の開拓、拡販に努めましたが、国内需要の低迷により数量は減少しました。金額は、価格復元の取り組みによりほぼ横這いで推移しました。

これらにより、当事業の業績は下記のとおりとなりました。

| | | |
|---|---|---|
| 連結売上高 | 38,622 百万円 | （前年同四半期比　14.1%減） |
| 連結営業利益 | 33 百万円 | （前年同四半期比　96.7%減） |

（その他）

紙加工品製造事業は数量・金額とも減少し、運送事業、建設事業につきましても各工場の停止期間が重なったことなどもあり、低調に推移しました。

これらにより、当事業の業績は下記のとおりとなりました。

| | | |
|---|---|---|
| 連結売上高 | 14,478 百万円 | （前年同四半期比　10.1%減） |
| 連結営業利益 | 77 百万円 | （前年同四半期比　75.5%減） |

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（総資産）

現金及び預金が3,192百万円増加し、受取手形及び売掛金が2,204百万円減少したことなどにより、流動資産は前連結会計年度末に比べて2.0%増加し、49,730百万円となりました。また、有形固定資産が2,061百万円、投資有価証券が1,343百万円減少したことなどにより、固定資産は3.7%減少し、81,072百万円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて1.6%減少し、130,803百万円となりました。

（負債）

支払手形及び買掛金が1,739百万円減少したことなどにより流動負債は前連結会計年度末に比べて2.5%減少し、56,046百万円となりました。また、長期借入金が117百万円増加したことなどにより固定負債は、0.3%増加し、25,272百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて1.7%減少し、81,319百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.4%減少し、49,483百万円となりました。これは配当金の支払い465百万円、四半期純利益197百万円などにより利益剰余金が275百万円、株式市場の低迷によりその他有価証券評価差額金が368百万円減少したことなどによります。また自己資本比率は、前連結会計年度末と比べて0.1ポイント増加し、37.8%となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は4,765百万円（前第２四半期連結累計期間比129百万円の減少）となりました。

これは主として、減価償却費4,919百万円によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は768百万円（前第２四半期連結累計期間比1,250百万円の減少）となりました。

これは主として、有形固定資産の取得による支出1,877百万円、投資有価証券の売却による収入1,168百万円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は795百万円（前第２四半期連結累計期間比1,638百万円の減少）となりました。

これは主として、長期借入金の返済4,201百万円、配当金の支払464百万円による支出と短期借入金の純増減500百万円、長期借入れによる収入3,400百万円による収入によるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年５月11日付にて発表しました業績予想を修正致しました。詳細につきましては、本日発表の別紙「平成25年３月期第２四半期累計期間業績予想との差異、通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

特定子会社以外の子会社の異動につきまして、平成24年７月１日付で、当社の連結子会社である鹿児島興産株式会社は、当社の連結子会社である中越物産株式会社を存続会社とした吸収合併により解散したため、連結の範囲から除外しております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第２四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

## ３．四半期連結財務諸表

### （１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>（平成24年３月31日） | 当第２四半期連結会計期間<br>（平成24年９月30日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 6,037 | 9,229 |
| 受取手形及び売掛金 | 26,157 | 23,952 |
| 商品及び製品 | 8,405 | 8,079 |
| 仕掛品 | 832 | 739 |
| 原材料及び貯蔵品 | 4,986 | 5,201 |
| その他 | 2,321 | 2,532 |
| 貸倒引当金 | △7 | △4 |
| 流動資産合計 | 48,734 | 49,730 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 49,824 | 50,109 |
| 減価償却累計額 | △28,335 | △28,935 |
| 建物及び構築物（純額） | 21,489 | 21,174 |
| 機械装置及び運搬具 | 237,056 | 238,345 |
| 減価償却累計額 | △190,917 | △194,056 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 46,139 | 44,289 |
| その他 | 11,748 | 11,900 |
| 減価償却累計額 | △2,440 | △2,489 |
| その他（純額） | 9,307 | 9,410 |
| 有形固定資産合計 | 76,935 | 74,874 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 163 | 320 |
| 無形固定資産合計 | 163 | 320 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 5,377 | 4,034 |
| その他 | 1,904 | 2,034 |
| 貸倒引当金 | △207 | △191 |
| 投資その他の資産合計 | 7,074 | 5,877 |
| 固定資産合計 | 84,173 | 81,072 |
| 資産合計 | 132,907 | 130,803 |

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>（平成24年３月31日） | 当第２四半期連結会計期間<br>（平成24年９月30日） |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 15,198 | 13,458 |
| 短期借入金 | 35,231 | 34,812 |
| 未払法人税等 | 194 | 116 |
| 賞与引当金 | 643 | 631 |
| その他 | 6,240 | 7,027 |
| 流動負債合計 | 57,508 | 56,046 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 6,000 | 6,000 |
| 長期借入金 | 14,611 | 14,728 |
| 退職給付引当金 | 4,151 | 4,139 |
| 負ののれん | 32 | 13 |
| その他 | 405 | 391 |
| 固定負債合計 | 25,201 | 25,272 |
| 負債合計 | 82,709 | 81,319 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 17,259 | 17,259 |
| 資本剰余金 | 14,654 | 14,651 |
| 利益剰余金 | 17,974 | 17,699 |
| 自己株式 | △43 | △21 |
| 株主資本合計 | 49,845 | 49,589 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 275 | △92 |
| 繰延ヘッジ損益 | 28 | △13 |
| その他の包括利益累計額合計 | 304 | △106 |
| 少数株主持分 | 49 | 0 |
| 純資産合計 | 50,198 | 49,483 |
| 負債純資産合計 | 132,907 | 130,803 |

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

| | 前第２四半期連結累計期間<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成23年９月30日） | 当第２四半期連結累計期間<br>（自　平成24年４月１日<br>至　平成24年９月30日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 50,954 | 44,581 |
| 売上原価 | 41,095 | 36,235 |
| 売上総利益 | 9,859 | 8,346 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 販売手数料 | 3,324 | 3,358 |
| 運搬費 | 2,892 | 2,555 |
| 保管費 | 619 | 569 |
| その他 | 1,656 | 1,662 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 8,493 | 8,146 |
| 営業利益 | 1,365 | 199 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1 | 1 |
| 受取配当金 | 79 | 73 |
| 負ののれん償却額 | 28 | 54 |
| その他 | 168 | 117 |
| 営業外収益合計 | 277 | 247 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 267 | 236 |
| その他 | 92 | 90 |
| 営業外費用合計 | 360 | 326 |
| 経常利益 | 1,283 | 120 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 149 | 393 |
| 特別利益合計 | 149 | 393 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 565 | 229 |
| 投資有価証券評価損 | 16 | 1 |
| 特別退職金 | 27 | 18 |
| その他 | 2 | 5 |
| 特別損失合計 | 611 | 254 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 820 | 259 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 147 | 74 |
| 法人税等調整額 | 186 | △13 |
| 法人税等合計 | 333 | 60 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 486 | 198 |
| 少数株主利益 | 1 | 1 |
| 四半期純利益 | 484 | 197 |

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

| | 前第２四半期連結累計期間<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成23年９月30日） | 当第２四半期連結累計期間<br>（自　平成24年４月１日<br>至　平成24年９月30日） |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 486 | 198 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △129 | △368 |
| 繰延ヘッジ損益 | △25 | △42 |
| その他の包括利益合計 | △154 | △411 |
| 四半期包括利益 | 332 | △212 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 331 | △213 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 1 | 0 |

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

| | 前第２四半期連結累計期間<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成23年９月30日） | 当第２四半期連結累計期間<br>（自　平成24年４月１日<br>至　平成24年９月30日） |
|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 820 | 259 |
| 減価償却費 | 5,357 | 4,919 |
| 貸倒引当金の増減額（△は減少） | △3 | △20 |
| 退職給付引当金の増減額（△は減少） | △45 | △12 |
| 受取利息及び受取配当金 | △81 | △75 |
| 支払利息 | 267 | 236 |
| 投資有価証券売却損益（△は益） | △149 | △393 |
| 固定資産除却損 | 530 | 134 |
| 投資有価証券評価損益（△は益） | 16 | 1 |
| 売上債権の増減額（△は増加） | 315 | 2,204 |
| たな卸資産の増減額（△は増加） | 445 | 205 |
| その他の資産の増減額（△は増加） | △805 | △482 |
| 仕入債務の増減額（△は減少） | △159 | △1,739 |
| 賞与引当金の増減額（△は減少） | △12 | △11 |
| その他の負債の増減額（△は減少） | △1,254 | △48 |
| 未払消費税等の増減額（△は減少） | △41 | △269 |
| その他 | △33 | △26 |
| 小計 | 5,167 | 4,882 |
| 利息及び配当金の受取額 | 81 | 75 |
| 利息の支払額 | △266 | △236 |
| 法人税等の支払額 | △86 | 44 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 4,895 | 4,765 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △2,180 | △1,877 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 19 | 6 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △105 | △5 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 182 | 1,168 |
| 短期貸付金の純増減額（△は増加） | △7 | 36 |
| その他 | 72 | △95 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △2,019 | △768 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額（△は減少） | △2,399 | 500 |
| 長期借入れによる収入 | 4,200 | 3,400 |
| 長期借入金の返済による支出 | △3,868 | △4,201 |
| 自己株式の取得による支出 | △0 | △0 |
| 配当金の支払額 | △347 | △464 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △0 | △0 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △16 | △28 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △2,433 | △795 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △1 | △10 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | 441 | 3,192 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,210 | 6,037 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,652 | 9,229 |

(４)継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(５)セグメント情報

〔セグメント情報〕

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成 23 年４月１日　至　平成 23 年９月 30 日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | その他（注） | 合計 |
|---|---|---|---|
| | 紙･パルプ製造事業 | | |
| 売上高 | | | |
| 外部顧客への売上高 | 42,903 | 8,050 | 50,954 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 2,036 | 8,060 | 10,096 |
| 計 | 44,939 | 16,111 | 61,051 |
| セグメント利益 | 995 | 314 | 1,309 |

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、紙加工品製造事業、運送事業、設備設計施工・修理事業、原材料事業、紙断裁選別包装事業等を含んでおります。

２.報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

| 利益 | 金額 |
|---|---|
| 報告セグメント計 | 995 |
| 「その他」の区分の利益 | 314 |
| セグメント間取引消去 | 36 |
| 棚卸資産の調整額 | 4 |
| その他の調整額 | 14 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 1,365 |

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日）

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | その他（注） | 合計 |
|---|---|---|---|
| | 紙･パルプ製造事業 | | |
| 売上高 | | | |
| 外部顧客への売上高 | 36,806 | 7,774 | 44,581 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 1,816 | 6,704 | 8,520 |
| 計 | 38,622 | 14,478 | 53,101 |
| セグメント利益 | 33 | 77 | 110 |

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、紙加工品製造事業、運送事業、設備設計施工・修理事業、原材料事業、紙断裁選別包装事業等を含んでおります。

２.報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

| 利益 | 金額 |
|---|---|
| 報告セグメント計 | 33 |
| 「その他」の区分の利益 | 77 |
| セグメント間取引消去 | 63 |
| 固定資産の調整額 | 24 |
| その他の調整額 | 1 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 199 |

(６)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(７)重要な後発事象

該当事項はありません。